

令和8年(2026年)4月20日

保護者の皆様

西宮市教育委員会
西宮市立小学校・特別支援学校・義務教育学校
西宮市小学校音楽教育連盟

令和8年度以降 西宮市立小学校合同音楽会について(お知らせ)

新緑の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本市の教育活動に、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、この度、令和8年度以降の西宮市立小学校合同音楽会(以下、合同音楽会)については、廃止とさせていただきますので、お知らせいたします。

合同音楽会は、1956年(昭和31年)に希望校が出場するかたちから始まり、年々出場校が増加し、全ての西宮市立小学校が参加する全市的行事になりました。各校の代表が一堂に会し音楽の発表交流をすることは、子どもたちの貴重な共通体験になりました。新型コロナウイルス感染症の影響により令和2~4年度は中止となったものの、令和5年度から再開し、令和6年度は7月3日~5日の日程で全校の4年生が素晴らしい歌声や演奏を披露しました。合同音楽会は、様々な実施形態を試行しながら、近年は7月第1週の3日間開催を行うようになりました。

この間、授業時数の確保や夏期の熱中症対策、会場までの安全な移動方法の確保等の様々な課題に対して、合同音楽会の運営主体である西宮市立小学校音楽教育連盟を中心に、持続可能な合同音楽会の開催を目指し、会のあり方や開催時期の変更等の検討を重ねてまいりました。令和7年度は6月上旬の開催を想定し検討しましたが、各校の行事や教育課程編成との調整が非常に難しく、指導期間も十分に取れないことに加え、移動に要する貸切バスの調達が困難であったため、中止せざるを得ない状態となりました。

以上のように、合同音楽会を継続するために様々な方法を検討してまいりましたが、学習指導要領の内容や各校の教育課程との調整を図りながら全市的行事として継続することは困難であるという結論に至りました。

合同音楽会は廃止となりますが、各校において、日常の音楽教育の充実を図るとともに、子どもたちが音楽表現できる場や、体験的に音楽に触れる機会を設けるなど、引き続き努めてまいります。どうぞご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。